

---

# 委員会等活動方針

## 会 計

担当：山本完治		
---------	--	--

### 【活動方針】

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 適正な予算執行を行い、収支及び財政の現況を3ヶ月毎に報告する。</li><li>2. 会長及び幹事との連絡を密にして、公益法人会計基準に則り適正な会計処理を行う。</li><li>3. 会費の自動振替制度の促進をはかる。</li></ol> |
|---|

## 会計監査

担当：外崎博之		
---------	--	--

### 【活動方針】

<p>クラブ細則第12条第4節の規定に従い、全ての資金について年1回監査を実施する。</p>
--

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 当クラブの資金は、細則第12条第1節の規定により、その予算を限度として執行されているか。</li><li>2. 同、細則第12条第2節の規定により、管理されているか。</li><li>3. 同、細則第12条第3節の規定により、適切な方法で支払われているか。</li></ol> |
|---|

## S A A

S A A：山田二三夫	副S A A：森 仁三	委員：井橋武治、小林悦也
-------------	-------------	--------------

### 【活動方針】

<p>会場監督は、例会が会長並びに理事会の方針に基づいて、明るく・楽しく・和やかに、常に心を配り、気品と風紀を守り、秩序ある例会運営ができる様、会員皆様のご協力を頂き務めてまいります。</p>
--

## クラブ管理運営委員会

委員長：須賀定吉	副委員長：瀧田貴夫	委員：澤田裕二、江藤真吾、永島信之、木村淳一 石河秀夫
----------	-----------	--------------------------------

### 【活動方針】

クラブ管理運営には7委員会の委員長で構成されております。平田会長の方針を踏まえロータリー活動の裏方となり、クラブ運営に携わってまいりたいと考えております。つまり活性化したクラブを目指し楽しい出会いの場になれるよう委員会活動を致します。

## 親睦活動委員会

委員長：瀧田貴夫	副委員長：山崎和美 大沢日出夫 近藤正成	委員：川口一海、豊田高行、鈴木清美、森川周平 武隈正樹、加藤正信、川崎健郎、小室伸和 大橋 勝、坂田敏信、大塚洋幸、牛久祐一 中嶋和興、堀 貴宣、西村直樹、千阪弘敬 島田秀一
----------	----------------------------	---

### 【活動方針】

組織が上手く動くためにはコミュニケーションがとても重要ですので、親睦活動はロータリー活動の基礎だと思えます。「実り豊かな奉仕」を実現するため、そして「和やかに楽しく奉仕」を実現するためにも親睦活動委員会は、会員相互の親睦と融和を図る多くの事業に取り組むと共に、家族でロータリーを楽しめるように進めてまいります。皆様からのご支援・ご協力を宜しくお願い致します。

1. 結婚祝・誕生祝の記念品贈呈
2. クリスマス会・夫人部会等、会員家族の親睦
3. 親睦ゴルフコンペの開催
4. 親睦旅行の開催
5. 新会員の歓迎会

---

## プログラム委員会

委員長：澤田裕二	副委員長：大野光政	委員：井橋吉一、神戸廣通、浅見富司雄 吉澤雅隆
----------	-----------	----------------------------

### 【活動方針】

ロータリーの例会が楽しい例会、また勉強になる例会になるよう、会長と相談しながら委員会メンバー及び他委員会と連携を図り企画・運営します。

1. 規律ある例会の中にも、楽しい例会作りを目指します。
2. 新会員にイニシエーションスピーチをお願いし、会員同士の理解を深めます。
3. 公共イメージとロータリーの認知度が向上するような例会を企画します。
4. 会員の職業を紹介し、企業の発展に役立てるような例会を企画します。

## ロータリー情報委員会

委員長：澤田裕二	副委員長：山田二三夫	委員：安濃和正
----------	------------	---------

### 【活動方針】

ロータリーが係わっている事業または活動は、いまやかなりの数になっています。私達ロータリアンはその活動を理解しておかなければならないと思います。当委員会はそのロータリー活動を理解して頂くために、オリエンテーションや家庭集会を企画・開催し、会員皆様が楽しいロータリーライフを過ごせるよう手助けしたいと思います。

---

## 出席委員会

委員長：江藤真吾	副委員長：澤幡智史	委員：長谷川文善、清水勝吉、伊東正文 大野保司
----------	-----------	----------------------------

### 【活動方針】

1. 例会出席率の向上を目指し、出席率が低い会員に対しては、出席を促すと共に、メイクアップの活用や国際大会・IM等への参加を呼びかけます。
2. 例会を欠席する場合は、事務局へ事前連絡をするよう会員への周知を図ります。
3. 楽しく例会に参加して頂けるよう、明るく受付対応をします。

## 会場運営委員会

委員長：永島信之	副委員長：澤石順一 中村 守	委員：清水勝吉、高橋和彦、大澤弘一、中村聡久 加藤正信、小室伸和、牛久祐一、中嶋和興 堀 貴宣、西村直樹、千阪弘敬、島田秀一
----------	-------------------	--

### 【活動方針】

例会に出席された会員皆様が、気持ち良く過ごせる会場作りと例会進行が円滑に進むように務めてまいります。

## スマイル委員会

委員長：木村淳一	副委員長：中島雅樹	委員：木内英二、川口一海、稲村敏伸、井橋英蔵
----------	-----------	------------------------

### 【活動方針】

1. 会員皆様のメッセージを素早く・正確に・明るくお伝え致します。
2. スマイルをして良かったと思えるようにお伝えしたいと思います。
3. スマイルをしやすい環境を作りたいと思います。

## 長期計画委員会

委員長：石河秀夫	副委員長：山田二三夫	委員：坂巻幸次、鈴木幹夫、新井 進、江原武男
----------	------------	------------------------

### 【活動方針】

会員 100 名を擁するクラブが、活気あふれる活動を継続して行くためのリーダーシッププランを作成し、加えて 60 周年に向けた様々な事業をサポートして行きます。更に会員相互の交流の在り方、地域との交流の在り方等、多方面から計画し提言して行きたいと思えます。

## クラブ広報委員会

委員長：横家 豪	副委員長：吉村総一	委員：
----------	-----------	-----

### 【活動方針】

クラブ活性化のため、① ② ③の観点で、ロータリークラブの公共イメージ向上に努めます。  
①他者をインスパイアする立場で積極的に活動する団体。②誠実な人間、仕事を大事にする人間の団体。③平和を目指している団体。

具体的には、

1. 公共イメージの向上が図れる広報活動を行い、会員増強に結び付けるよう努めます。
2. クラブホームページの充実を図る等、活動情報の発信に努めます。
3. 地区・他クラブとも連携し、情報交換に努め、相互発展に寄与するよう努めます。

## クラブ会報委員会

委員長：横家 豪	副委員長：松永賢一	委員：大沢日出夫、奥田正樹、近藤 浩 春山敏實、大橋 勝、坂田敏信、大塚洋幸
----------	-----------	---

### 【活動方針】

会員に向けて、クラブ全体に関する行事や例会プログラム・各委員会の活動等の情報を得る会報を作成します。

1. 会報の発行については、次回例会までを期限として努めます。
2. 会報の内容は、見やすいレイアウト・読みやすい文章をモットーに、適切な分量とするよう努めます。
3. 会報をホームページに掲載することで、クラブ活動の対外的な発信にも努めます。

---

## 雑誌広報委員会

委員長：吉村総一	副委員長：中村聡久	委員：小林秀男、飯塚忠幸、山田託也
----------	-----------	-------------------

### 【活動方針】

1. 「ロータリーの友」「ガバナー月信」に対する、会員の関心を高め、愛読を薦めることによってロータリーに関する知識の向上を図る。
2. 「ロータリーの友」の地区に関する記事等の注目記事を会員に紹介し、理解と関心を深める。
3. 「ロータリーの友」への会員の投稿を勧める。

## 会員増強委員会

委員長：中里静博	副委員長：蓮見典史	委員：中島美三郎、浅見富司雄、中島雅樹 近藤 浩、澤幡智史、武隈正樹
----------	-----------	---------------------------------------

### 【活動方針】

今年度の地区運営方針は「全てはクラブ活性化のために」とあります。クラブが活性化するための基本は、会員基盤と財政基盤の充実なくしては語れません。その結果として、実り豊かな奉仕の実現ができ良い世界が築けます。会員の増強は会長や委員長だけでできるものではありません。会員一人一人が会長や会員増強委員長になったつもりで、奉仕の第一歩は増強からという意識をお持ち頂いてこそ会員基盤の充実がなされます。活性化すれば退会者もなくなります。60周年に向けて会員増強維持に努めます。

## 職業分類委員会

委員長：安濃和正	副委員長：平田徳久	委員：吉澤行雄
----------	-----------	---------

### 【活動方針】

1. 新会員に適した職業分類にするよう努めます。
2. 会員増強委員会・会員選考委員会と協力し、幅広い職業分野に目を向け会員増強に協力する。

---

## 会員選考委員会

委員長：吉澤行雄	副委員長：神戸廣通	委員：水野泰男、長谷川文善、桃木俊郎
----------	-----------	--------------------

### 【活動方針】

1. 例会・クラブ行事への積極的な参加ができるかどうかの確認。
2. 五大奉仕活動に対する姿勢や意欲の確認。
3. 国際ロータリー及びロータリー財団との関係性や理解の確認。
4. 会員の義務と権利の確認。

## 奉仕プロジェクト委員会

委員長：坂巻邦夫	副委員長：岡田直己	委員：小暮直正、吉野寛治、鮫島弘武
----------	-----------	-------------------

### 【活動方針】

1. 奉仕プロジェクト委員会は、会員の知識や経験を活かし、「職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕」各委員会の活動を具現化するために、地域社会や国際社会のニーズに沿った教育的・人道的・職業的プロジェクトを企画し実現する。
2. 上記目的を具体的に達成するため、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕の各委員会活動の連携・協力を推進し、クラブに合った奉仕プロジェクトを実施する。

## 職業奉仕委員会

委員長：岡田直己	副委員長：斎藤順彦	委員：藤田安幸、桃木俊郎、相良哲郎、 鮫島弘武 小林孝裕、下川雅丈、清松瑤一郎 松田繁三、天草大輔、中川美紀、大澤弘一 小室伸和
----------	-----------	---

### 【活動方針】

会員同士が事業及び専門職を再確認し、その中で得た経験や対応方法等を認識し、共に奉仕の理念を実践して社会から尊重される存在になるように努めます。

1. 毎月第一例会で「ロータリーの目的」「四つのテスト」の唱和を行う。
2. 職場見学会を実施する。
3. 会員の健康維持増進に努め、健康に係る講演・相談会を開催する。

## 社会奉仕委員会

委員長：小暮直正	副委員長：森田 隆	委員：深野洋二、山本完治、野見山哲二 山崎和美、木村淳一、天草大輔、伊東正文 川崎健郎
----------	-----------	---

### 【活動方針】

地域社会における奉仕活動を通じて、地域の人々との交流を深めながら、ロータリーの認知度向上と地域社会の質の向上を目指す。

1. 第44回越谷市民まつりに参加し、「三ノ宮卯之助に挑戦 越谷力持ち大会」を開催する。
2. 地域の奉仕関連団体と連携した活動を実施する。
3. 地域の奉仕関連団体や行政との交流を深め、新たな奉仕活動のニーズを探る。
4. 災害発生時の迅速な支援活動の実施。
5. 地区ブライダル委員会への協力。



## 国際奉仕委員会

委員長：吉野寛治	副委員長：永島信之 近藤正成 中川 訓	委員：鈴木幹夫、中村謙治、鈴木 功、澤石順一 丹田益生、江藤真吾、春山敏實、森川周平 牛久祐一
----------	---------------------------	---

### 【活動方針】

国際奉仕委員会は、奉仕活動を通じて海外の地域社会の人々を援助する事で、国際理解・国際親善・国際平和をより一層推進していくための活動を実施します。併せて熊本地震に鑑み、引き続き熊本城東 RC との連携のもと復興支援を行っていきます。

1. 海外のロータリアンとの交流を深め、相手の立場に立った活動に繋げるよう人間味あふれる国際交流を推進する。
2. 地区の推進する新地区補助金を今年も継続して、国際社会奉仕プロジェクトを計画・実行する。
3. ハンブルグ国際大会への積極的参加の要請をし、意義ある活動にする。
4. 熊本地震に鑑み、友好クラブである熊本城東 RC と連携し復興支援を進める。
5. 姉妹クラブとの提携を継続するため、キャンベルタウン市を訪問し、キャンベルタウン RC 創立 60 周年記念式典へ参加する。
6. 青少年奉仕委員会と協力し、青少年交換留学生の受入れ協力をする。

## 青少年奉仕委員会

委員長：鮫島弘武	副委員長：深野洋二 山田託也	委員：鈴木 功、野見山哲二、蓮見典史 稲村敏伸、今井陽子、中村 守、鈴木清美 奥田正樹、大野保司、井橋英蔵、松永賢一 中川 訓
----------	-------------------	--

### 【活動方針】

次世代を担う青少年の健全な育成に力を注ぎ、クラブに対する理解を広めます。

1. 青少年交換留学生  
派遣される学生と交換で来日する学生の留学生生活を、本委員会・カウンセラー・ホストファミリー・ROTEX（青少年交換学友）で連携してサポートし、有意義で安全な生活を提供する。
2. ローターアクトクラブ（18 歳～ 30 歳）  
親睦を図るための行事を企画・支援し、ロータリー活動や理念を理解してもらう。
3. RYLA（大学生・青年のリーダーシップ養成プログラム）  
次世代のリーダーとして、ロータリーを理解してもらい、後継者として育つようにプログラムを支援する。
4. 地区やクラブのイベント  
インターアクトクラブ（12 歳～ 18 歳）・ローターアクトクラブ・交換留学生に参加してもらい、出会いと奉仕活動の機会を提供する。

## 米山記念奨学委員会

委員長：中島美三郎	副委員長：高橋和彦	委員：外崎博之、鳥羽瀬建男、吉村総一 横家 豪
-----------	-----------	----------------------------

### 【活動方針】

米山記念奨学事業は「国際親善・世界平和」を推進する事であり、バリー・ラシンRI会長テーマ「インスピレーションになろう」のもと、外国人留学生が我が国に対する理解を深め、将来母国と日本の架け橋に寄与できるよう、優秀な人材育成を目標とし、世界に誇るべき日本独自の事業を支援してまいります。更にクラブにおいては、奨学生に対し経済的な支援だけでなく、真心の通った支援ができますよう努めてまいります。会員諸兄のご理解・ご協力を切にお願い申し上げます。

1. 米山記念奨学事業の使命・趣旨を、会員に理解を深めて頂くよう努めてまいります。
2. 奨学生にクラブ例会への積極的な参加を促し、会員との交流を深めてまいります。
3. 会員全員にご理解頂き、目標額達成に努めてまいります。
4. 「公益財団法人 米山梅吉記念館」は昭和 44 年 3 月 26 日に財団法人として設立されました。日本におけるロータリーの祖である米山梅吉記念館を訪問し、米山梅吉翁の生い立ちや人となりの一生を学びたいと思います。

## ロータリー財団委員会

委員長：豊田高行	副委員長：飯塚忠幸	委員：木内英二、斎藤順彦、丹田益生、小林威朗
----------	-----------	------------------------

### 【活動方針】

ロータリー財団は「ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにする事」を使命として掲げ、これに沿って地元や海外の地域社会のニーズに取り組む活動を支援しています。当クラブでは 4 年前から地区補助金を申請・活用して、アジアの学校等に対し奉仕プロジェクト事業を重ねてまいりました。今後も継続して事業を推し進めていく予定です。これからも皆様の暖かいご厚情をお願い申し上げます。

※地区補助金は、3 年前（2015～16 年 澤田年度）の寄付金（年次寄付と恒久基金の収益）の目標達成クラブは 1,400 ドル、未達成クラブは 800 ドルにロータリーレートに乗じた金額（円）

1. 年次プログラム基金  
会員一人当たり 250 ドル（年次寄付 200 ドル+ポリオプラス 50 ドル）の目標達成に努めていきます。
2. 恒久基金  
新たな（初めての）ベネファクター 2 名の目標達成に努めていきます。